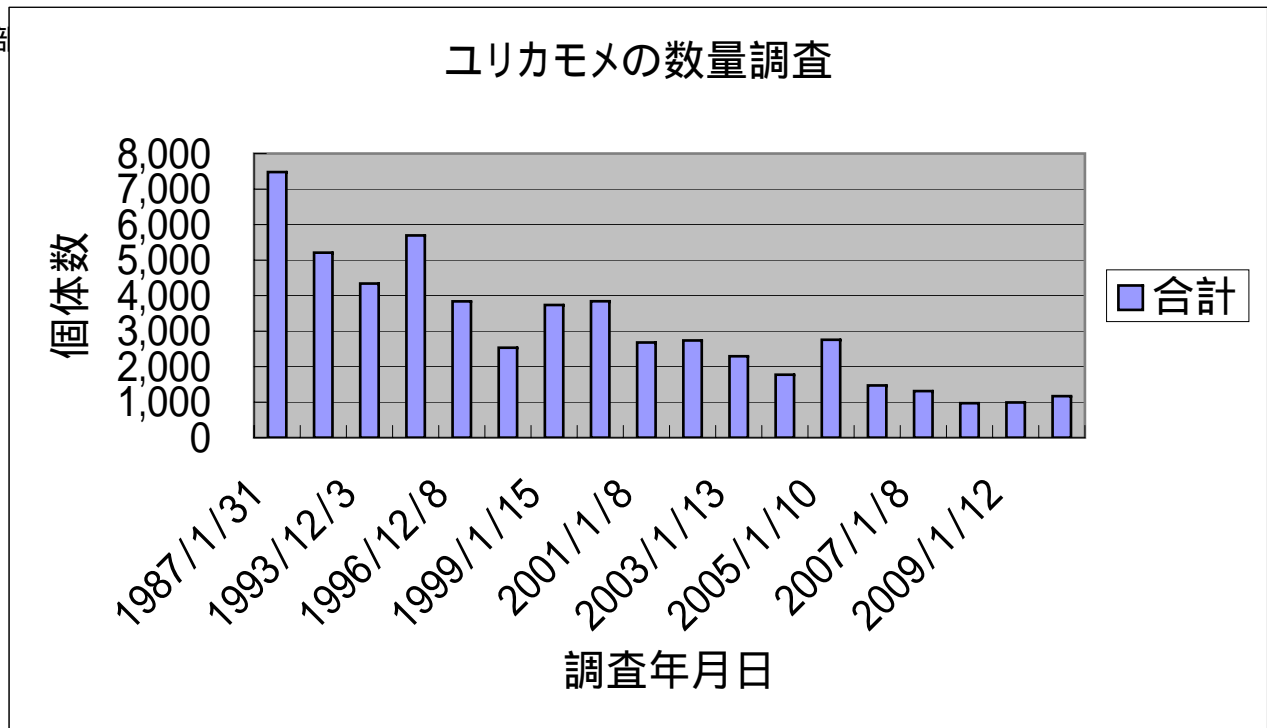


鴨川水系のユリカモメ数量調査 1987年 - 2010年 ユリカモメ保護基金

調査年月日	1987/1/31	1990/2/4	1993/12/3	1994/2/6	1996/12/8	1998/1/15	1999/1/15	2000/1/10	2001/1/8	2002/1/14	2003/1/13	2004/1/12	2005/1/10	2006/1/9	2007/1/8	2008/1/14	2009/1/12	2010/1/11	調査年
合計	7,479	5,209	4,340	5,695	3,838	2,532	3,736	3,841	2,679	2,737	2,292	1,773	2,757	1,470	1,311	971	992	1,168	合計
鴨川	6,528	4,610	3,760	4,630	3,236	2,144	3,102	3,483	2,500	2,465	2,057	1,773	2,631	1,380	1,220	968	937	1,002	鴨川
高野川	951	599	580	1,065	602	388	634	358	179	272	235	0	126	90	91	3	55	166	高野
調査団体	A	B	A	B	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	調査

調査対象=桂川合流点より上流へ17 Kmと高野川4 Kmの合計21 Kmの区間

- A: 京都ユリカモメ研究会
- B: 日本野鳥の会京都支部
- C: ユリカモメ保護基金



今回の調査に協力頂いた皆様へ

前略、当日は穏やかで風もなく絶好の調査日和でしたね。皆様のご協力のおかげで全行程21キロをくまなく調査出来ましたことに感謝いたします。1000羽を超す数値が出てホット胸をなでおろしていますが、あの様に一年に一度ユリカモメを通じて一同に会するイベントは、ユリカモメを愛する者にとって交流の場所としてだけでなく、京都・鴨川を愛しておられしかもその為に何かお役に立てたいと思っておられる方々がお集まりだと理解しております。今年も20年ぶりに中州の撤去が決まり、所々ではもう始まっていました。須川さんや皆様から頂いたホットな情報は、刺激的で参考になることばかり、それぞれに学びあうことで少しでも役に立てる雰囲気がとても気に入って取りあえず今回までのデータをお送りします、ご参考になさってください。今年も須川さんには竹生島や昆陽池の話をお聞かせしてもらい、カワウの話になると熱くなるのが印象的でした。

2010/1/11 ユリカモメ保護基金 代表 川村周仁